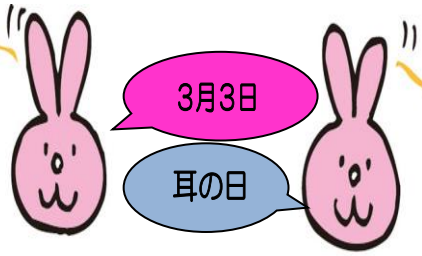
ほけんだより

3月号

合志市社会福祉協議会
このみ坂保育園
R3.3.11 看護師　吉武智美

少しずつ暖かくなり始め、柔らかな春の日差しを感じるようになりました。この1年での子どもたちの心と体の成長を実感し、子どもたちの成長に関わらせて頂けることに喜びを感じています。年長さんはいよいよ卒園し小学校へ入学ですね！小学校に行っても元気に勉強も遊びも頑張って下さい。病気やケガに気を付け、残りの日々も楽しく過ごしましょう。



耳をのぞいてみましょう

耳はちょっとした原因から、中耳炎や外耳炎を起こしやすいと言われています。
日頃から以下の事に気を付けるよう子どもたちに伝えていきましょう。

① 耳を爪で引っ掻いたり、強く引っ張ったりしないようにしましょう。
② 耳垢が溜まっていないか、こまめにチェックしましょう。
③ 鼻を噛む時は、片方ずつ静かに噛むくせをつけましょう。
④ 耳の傍で、大きな声や音を出さないように気をつけましょう。

気づかれにくい中耳炎に注意！

言葉で気持ちを伝えられるようになるまでは症状をうまく伝えられずに悪化してからしか気付かないことも多々あります。

＊夜中にぐずって何度も起きる
＊何となく機嫌が悪い
＊急な発熱、高熱
＊鼻水が長く続く
＊耳を触る

などに注意してください。

3月は進級・入学を控えて環境の変化に敏感になりやすくなります。

新年度を控え、多くの子どもたちが「ひとつ大きくなる」という喜びでいっぱいの時期です。その反面、気持ちが不安定になってしまう子どももいます。急に変わった様子が見られたら、何かストレスを感じていることはないか注意してみてください。

- 目をパチパチさせる
- せきばらいをする
- 指しゃぶりや爪噛みが増えた
- 肩をぴくっと動かす
- おねしょが増えた　　など

この時期は、いつもより少しだけこんな心掛けをしてみて下さいね。

☆話をゆっくり聴く
☆スキンシップする時間を持つ
☆できないことがあっても大目にみる
☆いつもよりゆっくりと過ごす

〈2月の感染症状況〉

チェリー（つき）・・・溶連菌感染症　1名